

平和のつどい

長崎からの報告
こちらからどうぞ



北多摩東ニュース

2025 年
第 8 号

都 教 組 北 多 摩 東 支 部
電 話 (042) 384・2941
FAX (042) 384・7904
kita-higasi@mvc.biglobe.ne.jp

「30人以下学級実現」「教職員の定数増」「教育の無償化」を ゆきとどいた教育を求める全国署名

今こそ必要、教育予算の増額

教職員の欠員・未配置が深刻です。慢性的な長時間労働が教職員を疲弊させています。子どもたちの教育にもしわ寄せがきています。教職員が子どもたちのためのきめ細かいサポートや授業づくりなど本来の業務に専念できるようにする必要があります。

教職員の定数を改善して、正規教員の数を増やす、そのために教育予算の増額を国や都に求めています。

学校や教職員をふやしてよりよい教育環境を

ゆきとどいた教育署名とは

毎年、1千万人近くの方が署名をして国や都を動かしてきました。

国会と都議会に提出して、保護者と一緒に議員への要請をとりくんでいきます。

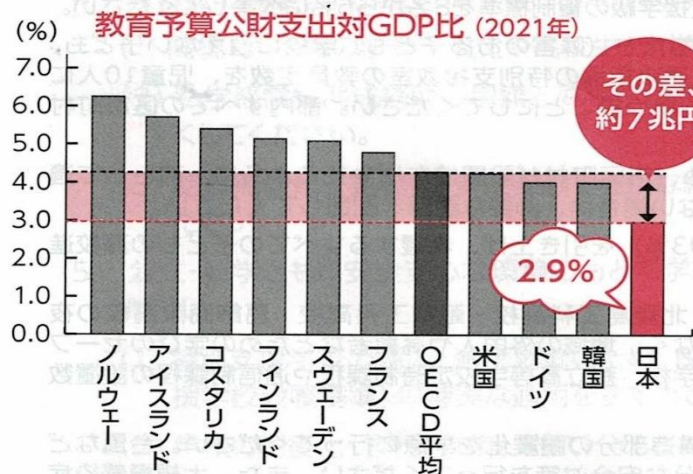
職場に署名の回覧を

全教職員に協力していただけるように全ての職場に署名用紙とお願いの手紙を送っています。

全教職員と家族の皆さん、署名にご協力をお願いします。

教育予算をOECD諸国並みに

公財政教育支出の割合は、前年から減少。軍事費を5兆円増額するよりも、教育費をOECD諸国平均並みにすれば、幼稚園から大学までの教育無償化、給付制奨学金の拡充、すべての学校での30人以下学級実現、正規の教職員を増やすことが可能になります。



「先生がたらない」 欠員・未配置状況調査にご協力を

4月以降に欠員・未配置の報告が寄せられています。全都の状況を調査して教育委員会に申し入れます。ご協力ください。

2025 年度教職員欠員・未配置 状況調査 (9月1日時点)

◆分会に届く「調査用紙」
あるいはWEBでも
回答できます

